第１回うきは市議会一般質問通告書

令和６年３月４日

質問順	議席番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の相手
1	１３	野鶴修議員	**１.中山間地域の農村・農業を守る政策について** （１）　中山間地域における農村・農業の存続を守る問題は前回の一般質問でも行ったが、何ら具体的な施策の回答が得られなかった。市として令和６年度の具体的取組はどう考えているのか。 （２）　国では、現在農村型地域運営組織として「農村 RMO 育成支援」を推進している。うきは市において、中山間地域の農村・農業を存続させる対策として、本事業に積極的に取り組む考えはないのか。 **２.大石（高見）交差点（ラウンドアバウト）周辺の排水対策と県道749号線（吉井保木線）の拡幅工事について** （１）　大石高見交差点（ラウンドアバウト）は平成７年３月末で完成予定だが、令和５年７月の大雨で冠水し、通行不可の状況になった。交差点の改良工事はいいが、工事完成前に周辺の排水対策も見直すべきと思うが、市長の所見を伺う。 （２）　大石高見交差点の改良工事は完成に近づいているが、地元にとって一番危惧しているのは大石高見交差点に接続する県道八女香春線及び県道保木吉井線が非常に狭いことである。特に、県道吉井保木線の高見交差点から、旧にじ農協山春支所前までの間は狭く危険である。この県道拡幅工事について、市長はどう考えているのか。	市長 市長
2	1	権藤英樹議員	**１．上水道事業について** （１）　市長が掲げる令和７年度の水道事業基本計画策定という日程的目標に対する市長の現状認識や、今後の見解について伺う。 （２）　本年度、水道事業基本計画見直し業務費を計上し、見直し業務を行っているが、人件費や建材費が高騰する現状で事業費はどの程度なのか。また、見直された事業費は、人口減少が進み、今後税収も減少する本市での担える金額か、見解を伺う。	市長

第１回うきは市議会一般質問通告書

質問順	議席番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の相手
2	1	権藤英樹議員	（３）　上水道整備の是非に関わらず、本市が小石原川ダムに保有する利水参画権は今後も有効に活用されることが望ましいと考えるが、有効活用されていない現状や今後の活用策について見解を伺う。 **２．浮羽究真館高校に対する本市の支援のあり方について** （１）　本年度、浮羽究真館高校の就学支援策として寮費の補助などが行われているが、就学支援策の実績と効果について伺う。 （２）　就学支援策は志望する（または在学する）生徒が必要性を強く感じていることを優先して行うべきだと考える。そうした観点から、高校と連携し、在学生徒に対してアンケート調査を実施してみてはどうか。 （３）　昨年と本年、本市議会と浮羽究真館高校の生徒との意見交換を実施した際、多くの生徒より朝倉市域（旧朝倉町・杷木町）からの通学利便性の悪さについての改善要望を受けた。本市のマイクロバス等を用いたスクールバスの運行を検討できないか。	市長
3	3	高松幸茂議員	**１．人口減少時代の施策について** 厚生労働省の研究所が昨年12月に発表した2050年までの人口推計によると、うきは市の人口は、2020年の2万8千人弱から、2050年には1万７千人強で、およそ40パーセント減少するという。人口減少を織り込んだ様々な施策や計画があるが、さらに大胆に改革を進める必要があると考える。 （１）　高度成長期に作られた施設が老朽化し、計画的な補修や廃止がなされているが、補修予定のインフラを廃止したり、計画中の施設（例えば上水道）をやめたりして、将来の維持費を軽減する考えはないか。	市長

第１回うきは市議会一般質問通告書

質問順	議席番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の相手
3	3	高松幸茂議員	（２）　人口減少はすぐに食い止めることはできないが、国も対策に力を入れ始め、ようやく子育て支援策が目立つようになってきたが十分とはいえない。市としての支援策をどのように充実させるか、市長の見解を伺う。 （３）　農業者の高齢化に対する対策は急務である。対策をどのように進めているか。特に、傾斜地等の農地では後継者の課題が大きい。第三者継承を奨励する施策が必要と考えるが、市長の見解を伺う。 **２．防災対策について** 12月議会においては、豪雨対策を中心に防災対策について質問したが、元日の能登半島地震では、過疎地域における大規模地震による被害の甚大さと、復旧の困難さを見せつけられている。今回は地震対策について質問する。 （１）　2005年の福岡県西方沖地震では警固断層の北西部が震源となりうきは市でも震度5弱を観測した。南東部が震源になれば、より強い揺れが予想される。今は、市民に対して市としての備えの現状と対策の限界を伝えることにより、市民の自助・共助への意識を高める機会になると考えるが、市長の見解を伺う。 （２）　伝建地区の家屋は現在の耐震基準を満たしていないものがほとんどだと推測される。耐震改修に対する補助額は大きいとはいえ、自己負担が大きく改修に踏み切るのは容易ではない。補助額を上げる考えはないか伺う。 （３）　インバウンド客や外国人労働者のための災害時の施策の現状と、今後どうするか伺う。	市長
4	4	樋口隆三議員	**１．帯状疱疹ワクチン費用の助成について** （１）　帯状疱疹は、一度発症し手遅れになると、症状がひどくなり治療期間も数カ月、数年に長引いてしまうと言われている。どこにでも発症し、大変面倒な病気である。「帯状疱疹」予防対策が講じられるべきだと考えるが、市長の見解を伺う。	市長

質問順	議席番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の相手
4	4	樋口隆三議員	（２）　帯状疱疹は、ワクチン接種による事前の予防対策が７６％と効果を発揮しているが、ワクチン接種に伴う費用助成の導入について市長の見解を伺う。 （３）　防止対策として５０歳以上を対象に生ワクチン接種に３千円、不活化ワクチン接種に１万円×２回＝２万円と一部助成し、実施すべきと考えるが、市長の見解を伺う。 **２．人口減少対策のための小中学校の給食費無償化の実施について** （１）　うきは市の令和２２年の人口予測が１８，９７９人と予測されている。令和２年の人口２７，９８１人から９，００２人が減少しているが、この数字に間違いないかどうか、また人口減少対策について市長の見解及び感想を伺う。 （２）　小中学校の学校給食費の保護者負担無償化を導入できないか、市長の見解を伺う。 （３）　小中学校の学校給食費の保護者負担無償化が困難であれば、第３子以降対象の学校給食費無償化制度等の導入ができないか、市長の見解を伺う。 **３．高齢者就業支援の充実について** （１）　当市における高齢者就業支援における課題について、市長の見解を伺う。 （２）　高齢者雇用促進のためには、「人手不足の事業を積極的にシルバー人材センターへ展開すること」を取り組む必要があると考えるが、市行政はどのようなサポートを考えているのか、市長の見解を伺う。 （３）　シルバー人材センターの活動支援には、今後ともしっかり配意いただくことを要請したいと思うが、市長の見解を伺う。	市　長 市　長

第１回うきは市議会一般質問通告書

質問順	議席番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の相手
5	5	組坂公明議員	**１．防災対策について** 本年度、各地区自治協議会において市民との意見交換会を開催し、市民の皆さんから多くの意見や要望をいただいた。その中から、次のことについて伺う。 （１）令和５年７月豪雨により、うきは市も甚大な被害が発生した。異常気象により頻発化する豪雨災害の対策として、うきは市は今後どう取り組んでいくのか伺う。 （２）７月豪雨における水路、ため池、水田の事前放流の効果について伺う。 （３）うきは市の自主防災組織の課題と今後の取組について伺う。 **２．消防団について** （１）条例によりうきは市消防団員の定数は 500 人と定められているが、その根拠及び近年の消防団員数の現状を伺う。 （２）若者の極めて少ない過疎地（姫治地区）の消防団をどう維持していくのか伺う。	市　長 市　長
6	2	髙木亜希子議員	**１．今後の中学校の管理運営体制及び予算措置について** （１）　評定の客観性・信頼性の担保について伺う。 （２）　あわせて教員の働き方改革と、学校の管理運営体制及び予算措置について伺う。 **２．「創造的縮小」の観点で捉えた「持続可能なうきは市」の公共施設のあり方について** （１）　人口減少社会のただなかで「創造的縮小」という観点から、「持続可能なうきは市」の公共施設のあり方について伺う。 （２）　特に、浮羽中学校の老朽化問題と将来的な小中連携についての見解を伺う。	市　長 教育長 市　長 教育長

第１回うきは市議会一般質問通告書

質問順	議席番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の相手
7	8	岩淵和明議員	**１．農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想について** うきは市「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」は平成２２年６月１１日から施行され、令和５年９月に３回目の更新を行ったが、その計画と目標について下記の点について伺う。 （１）　うきは市「農業経営基盤の強化の促進に関する基本的な構想」で農業は経営体と位置付け、集積・集約による集約的経営を目指すとしている。 施設園芸や花卉・果樹・中山間地を含め、具体的な協議や確認の場をどのように実施しているのか、またどこまで達成されているのか伺う。 （２）　構想でうたわれている、うきは市の責務として、「地域計画」を策定するにあたって「協議の場を設置するとしているが策定の現状及び進行状況について伺う。 （３）　うきは市の農業振興について、自給的農家、兼業農家、半農半Ｘ・関係人口による棚田保存など、小さな農業をどのように振興支援するのか、施策について伺う。	市　長
			２．うきは市保育料の見直しを 過去３回質問し答弁いただいた内容を踏まえ下記の点について所見を伺う。 （１）　３号認定（３歳未満児）児童保育料の算定基準について、「住民税所得割課税額」による階層を見直し、保育料の引き下げ、減額制度の拡充を図るよう求める。 （２）　現行第３階層から第９階層の刻みを見直し、所得に対する負担比率の低減を図ることを求める。 （３）　住民税均等割のみ課税の世帯への減額階層の新設を求める。 （４）　多子世帯、ひとり親世帯の対象階層拡大と久留米市等が設定している要保護者世帯を対象に減額料金の新設を図るように求める。	市　長

第１回うきは市議会一般質問通告書

質問順	議席番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の相手
8	7	竹永茂美議員	**１．若者やお年寄りが住みやすいまちづくりについて** （１）2023 年夏の豪雨災害時、床下浸水被害者の実態と取組・支援策について伺う。 （２）2024 年度、夏季休業中の小学校プール開放について、こども基本法に基づく子どもたちの意見聴取の状況と、各小学校や行政が意見をどう反映するのか伺う。 （３）2024 年度、小・中学校の保護者負担軽減策について伺う。	市　長 教育長
			２．安全安心のまちづくりについて （１）2024 年度、通学路の安全確保について、うきは市の取組について伺う。	市　長 教育長
			３．法律や条例、規則が守られるまちづくりについて （１）2023 年 11 月の市職員と教職員の小・中学校別超過勤務の実態（45 時間以上、80 時間以上、100 時間以上の人数）について伺う。また、昨年度年間 360 時間以上超過勤務の市職員と教職員の小・中学校別の実態について伺う。 （２）うきは市役所のハラスメントの実態（10 年間）と防止の取組について伺う。	市　長 教育長